3 マウスの正しい持ち方と動かし方

マウスの操作は、パソコンを使っていく中でずっと使うものです。 正しい持ち方や動かし方を覚えてスムーズに操作できるようになりましょう。



3-2 マウスの正しい動かし方

マウスを操作する際は、下記の点に注意して操作しましょう。

●マウスと腕がまっすぐになるように!

まっすぐに持つと、動かしたい方向へマウスが スムーズに動きます。

●力を入れずにリラックス!

カが入っていると肩が凝るので、手は軽く動かし ましょう。

●マウスを浮かさないように!

手のひらの付け根の辺り (右図の★印の辺り)を マウスパッドにつけ、マウスを浮かさないように 固定しましょう。

※マウスが浮いていると、正しく動作しません!



●支点を使って動かす!

手のひらの付け根の辺り(右図の★印の辺り)を マウスパッドに軽く固定させて支点にし、手首の スナップを利かせて動かしましょう。

●マウスを見ずに画面を見て!

マウスを見ながら操作するのではなく、画面のマ ウスポインター(矢印)を見ながら操作すると早 く上達します。





))



((



パソコンを起動して最初に表示されるのが「スタート画面」です。 ここでは「スタート画面」を中心に、パソコンを使っていくうえで最低限必要 になる画面の構成や名称を確認しましょう。

1-1 スタート画面と各部の名称

スタート画面には、タイル状に「アプリ」というものが一覧で並んでいます。

● Windows 8 のスタート画面の構成



🚺 スタート画面

Windows 8 を起動するとまず表示される画面です。タイル状にアプリが並び、タイルをクリックすることでアプリを開くことができます。

2 アプリ

スタート画面では上記のようにアプリがカラフルなタイル状に並んで表示されます。 クリックすることでそのアプリを起動できます。アプリには「Windows ストアアプリ」と「デ スクトップアプリ」の2種類があります。 →アプリについて詳しくは、P.30~P.38参照。

3 スクロールバー

両端の C シ をクリック、もしくは (スクロールボックス)を左右にドラッグして画 面を左右にスクロールします。 スクロールするとスタート画面にタイルとして表示されてい るアプリをすべて見ることができます。



4) 縮小表示

画面右下の - をクリックすると画面を縮小してアプリを1画面に収めて表示することが できます。セマンティック・ズームともいいます。



5 チャームバー

画面の右下(もしくは右上)にマウスポインターを持っていくことで表示されます。 シャット ダウン(電源を切る)や他の画面からスタート画面に戻る、検索などの操作を行なうことがで きます。



※チャームバーはスタート画面でな くても表示することができます。

Point! スタート画面の見た目はパソコンによって異なる

スタート画面の見た目やアプリの配置などは、パソコンのメーカーやパソコンのモニターの大き さによって変わります。

また、自分でアプリの配置を変更することもできるため、スタート画面の見た目はパソコンによっ て異なるということを覚えておきましょう。



スタート画面の見た目やアプリの場所が違っていても、基本操作 をしっかり覚えておけば安心して操作できますよ♪



※ メモ帳を使いましょう。



2 「あ行~わ行」までの入力方法

子音と母音を組み合わせて、「あ行」~「わ行」までの文字を入力しましょう。



2-1 ひらがなを入力しよう

ひらがなを入力するうえで、母音である「あいうえお」は毎回使うキーです。 位置をしっかり確認しながら入力しましょう。



。 「あ行 (A)」を入力する

※カーソルを文末まで移動し、[Enter] キーを 1 回押して改行してから入力しましょう。 ※入力できたら、[Enter] キーを押して確定しましょう。

あ(A) い(Ⅰ) う(U) え(E) お(O)

<u>你</u>] 「か行 (K)」を入力する

※カーソルを文末まで移動し、[Enter] キーを1回押して改行してから入力しましょう。 ※入力できたら、[Enter] キーを押して確定しましょう。

か(KA) き(KI) く(KU) け(KE) こ(KO)

※カーソルを文末まで移動し、[Enter] キーを 1 回押して改行してから入力しましょう。 ※入力できたら、[Enter] キーを押して確定しましょう。

